

米子医療生協70周年

シリーズ 地域とともに70年②

地域のみなさん、歴代職員など たくさんの人々に支えられて

—米子診療所の移転・新築からおおたか診療所建設運動



育った、角盤町の緑色の診療所も古い富士見町の診療所も覚えていて。我が家は間借りをしていた。用便をした後にいわゆる病院の臭いクレゾール液の手洗いがホーローの洗面器に用意してあった。なんのこだわりもなく、その液で手洗いをするのが習慣化していた。ある時、父に「なんで、うちは臭い手洗いをやるのか」と聞いた。すると父が「診療所には、神さんのような金森先生という先生がおられた。お前がもつと小さい時に赤痢になった。入院隔離などされたら、借家を追い出される、入院以外で何とか助けてくださいとすがつた」先生はしばらく考えておられたが、やがて「これは、私の手が後ろに回るかもしれないことなので、絶対に、確実に守ってほしい

ことがあります」と言われた。それが、「家族全員のクレゾールによる手洗い励行、用便の後にはもちろん、便にも液をかけること」だった。幸いにも私の病状は軽くてすみ、大事にいたることはなかった。父はその後何年もクレゾール手洗いを励行させた。先生はいかに患者のためとはいえ、法に抵触するような、重大な決断をよくぞしてくださったと思う。今にして思えば、ここに民医連、医療生協の理念があると幼心にも植え付けられたと考える。

川西先生に変わっても、医療生協に対する信頼は揺らがない。父は「お前は医療生協に助けられた」といつも繰り返した。大学病院に就職したときの保証人もあろうことか、川西先生が引き受けてくださった。大学で三〇年勤務したところで、転機が訪れた。森下看護部長の後を捜しているという。私は医療生協に恩返しできるのは今と決断した。父は亡くなっていて、母は当然と納得していた。在職中に訪問看護ステ

では今はありませんが、「薬長会」という患者・組合員さんの組織があり定期的に交流会が行われ職員も出かけていました。こういう活動は民間の医療機関ではありません。ただ近年の医療・介護の現場は職員不足や日常業務、コロナの感染症による制限があり、交流活動ができない現状が続いています。しかしだからこそ地域住民の方、組合員さん、患者さんとの交流、対話が必要であると感じています。コロナによって会議や講演がオンラインになり、出かけるなくても自宅や近くの場所でも参加できるようになったのは、移動の時間や移動に伴う費用の軽減などメリットもあると思っています。私は子供や友人に「人間健康が一番。お金があっても健康でなければ人生楽しめないよね」と言います。健康が大切という価値観は多くの人と共有できることです。健康を維持すること、たとえ病気になっても安心して療養するにはどうしたらいいのか、みんなで考える場が、まさに民医連・医療生協だと思っています。小さな単位で対話や交流をしながら健康の輪を広げていく活動が、今求められていると思います。このような活動は民医連・医療生協の職場を退職してもできる活動なので、私は今も民医連とつながっているし生協活動は生きがいになっています。

1973(昭和48)年、博労町(現在の本部建物)に新築移転。

産・育児をしながら仕事もしていました。夫の転勤に伴って山口県以外の民医連や民間医療機関でも働いてきました。民医連と民間で違うところは、民医連は活動範囲が広いことです。病棟勤務ではわかりにくいのですが、診療所勤務になるとよくわかります。診療所は職員と患者さんの距離が近く、病棟勤務ではわかり得ない患者さんの生活が見えるのです。また組合員さん訪問をしたり、組合員さんの集まりに出かけたりすると、診療所への苦情、要望をお聴きしていました。米子診療所

期待を込めて医療生協へ 歌のエンルを

大山町 大森 隆

私は幼い時から医療生協の組合員として育った、角盤町の緑色の診療所も古い富士見町の診療所も覚えていて。我が家は間借りをしていた。用便をした後にいわゆる病院の臭いクレゾール液の手洗いがホーローの洗面器に用意してあった。なんのこだわりもなく、その液で手洗いをするのが習慣化していた。ある時、父に「なんで、うちは臭い手洗いをやるのか」と聞いた。すると父が「診療所には、神さんのような金森先生という先生がおられた。お前がもつと小さい時に赤痢になった。入院隔離などされたら、借家を追い出される、入院以外で何とか助けてくださいとすがつた」先生はしばらく考えておられたが、やがて「これは、私の手が後ろに回るかもしれないことなので、絶対に、確実に守ってほしい

ことがあります」と言われた。それが、「家族全員のクレゾールによる手洗い励行、用便の後にはもちろん、便にも液をかけること」だった。幸いにも私の病状は軽くてすみ、大事にいたることはなかった。父はその後何年もクレゾール手洗いを励行させた。先生はいかに患者のためとはいえ、法に抵触するような、重大な決断をよくぞしてくださったと思う。今にして思えば、ここに民医連、医療生協の理念があると幼心にも植え付けられたと考える。

産・育児をしながら仕事もしていました。夫の転勤に伴って山口県以外の民医連や民間医療機関でも働いてきました。民医連と民間で違うところは、民医連は活動範囲が広いことです。病棟勤務ではわかりにくいのですが、診療所勤務になるとよくわかります。診療所は職員と患者さんの距離が近く、病棟勤務ではわかり得ない患者さんの生活が見えるのです。また組合員さん訪問をしたり、組合員さんの集まりに出かけたりすると、診療所への苦情、要望をお聴きしていました。米子診療所

では今はありませんが、「薬長会」という患者・組合員さんの組織があり定期的に交流会が行われ職員も出かけていました。こういう活動は民間の医療機関ではありません。ただ近年の医療・介護の現場は職員不足や日常業務、コロナの感染症による制限があり、交流活動ができない現状が続いています。しかしだからこそ地域住民の方、組合員さん、患者さんとの交流、対話が必要であると感じています。コロナによって会議や講演がオンラインになり、出かけるなくても自宅や近くの場所でも参加できるようになったのは、移動の時間や移動に伴う費用の軽減などメリットもあると思っています。私は子供や友人に「人間健康が一番。お金があっても健康でなければ人生楽しめないよね」と言います。健康が大切という価値観は多くの人と共有できることです。健康を維持すること、たとえ病気になっても安心して療養するにはどうしたらいいのか、みんなで考える場が、まさに民医連・医療生協だと思っています。小さな単位で対話や交流をしながら健康の輪を広げていく活動が、今求められていると思います。このような活動は民医連・医療生協の職場を退職してもできる活動なので、私は今も民医連とつながっているし生協活動は生きがいになっています。

1973(昭和48)年、博労町(現在の本部建物)に新築移転。

産・育児をしながら仕事もしていました。夫の転勤に伴って山口県以外の民医連や民間医療機関でも働いてきました。民医連と民間で違うところは、民医連は活動範囲が広いことです。病棟勤務ではわかりにくいのですが、診療所勤務になるとよくわかります。診療所は職員と患者さんの距離が近く、病棟勤務ではわかり得ない患者さんの生活が見えるのです。また組合員さん訪問をしたり、組合員さんの集まりに出かけたりすると、診療所への苦情、要望をお聴きしていました。米子診療所

期待を込めて医療生協へ 歌のエンルを

大山町 大森 隆

一九五三(昭和二八)年に米子市角盤町でスタートした米子診療所はその後、富士見町に移転し、一九七三(昭和四八)年に現在の博労町に新築移転しました。

一九九〇年代に入ると、組合員も徐々に増え、「私の地域にも施設がほしい」という要望が増えていき、米子市の南部と北西部での施設建設の具体的な検討が開始されます。一九九三(平成五)年、おおたか診療所建設運動が始まり、組合員が中心となり、仲間増やしや保健大学など組織づくりがすすめられます。

「い」という要望が増えていき、米子市の南部と北西部での施設建設の具体的な検討が開始されます。一九九三(平成五)年、おおたか診療所建設運動が始まり、組合員が中心となり、仲間増やしや保健大学など組織づくりがすすめられます。

シオン、居宅介護事業所を立ち上げ、サービスの質にこだわって、職員育成、接遇マニュアル、ヒヤリハット報告書など作成した。大学で学んだエッセンスを生協に還元し、恩返しをしたつもりである。私は民医連に就職して出

シオン、居宅介護事業所を立ち上げ、サービスの質にこだわって、職員育成、接遇マニュアル、ヒヤリハット報告書など作成した。大学で学んだエッセンスを生協に還元し、恩返しをしたつもりである。私は民医連に就職して出

シオン、居宅介護事業所を立ち上げ、サービスの質にこだわって、職員育成、接遇マニュアル、ヒヤリハット報告書など作成した。大学で学んだエッセンスを生協に還元し、恩返しをしたつもりである。私は民医連に就職して出

シオン、居宅介護事業所を立ち上げ、サービスの質にこだわって、職員育成、接遇マニュアル、ヒヤリハット報告書など作成した。大学で学んだエッセンスを生協に還元し、恩返しをしたつもりである。私は民医連に就職して出

期待を込めて医療生協へ 歌のエンルを

大山町 大森 隆

医療生協だより

発行
米子医療生活協同組合
機関紙編集委員会
〒683-0052 米子市博労町3丁目80-1
TEL.35-5123 FAX.34-1227
(メディケアコートにじの里おおたか) TEL.21-5942
(ヘルパーステーションおおたか) TEL.21-0041
(デイサービスおおたか) TEL.21-0025
(医療生協おおたか診療所) TEL.27-9190
(医療生協米子診療所) TEL.34-1201
(デイサービスたんぼ) TEL.21-3388
(医療生協弓ヶ浜診療所) TEL.25-6030
(デイサービス弓ヶ浜) TEL.25-6250
(COOP訪問看護ステーションなないろ) TEL.38-5330
(COOP医療生協居宅介護支援センター) TEL.38-5333
(訪問リハビリテーション) TEL.21-9090

現勢 2022年12月末日現在
組合員 6,621人
出資金総額 176,048千円
班数 48班
班会開催 218回

百毛晴雄さんから 大森 隆さんへ

リレートーク

期待を込めて医療生協へ 歌のエンルを

大山町 大森 隆

の人に知っていただきたいと思えます。多くの方に生協の仲間になってほしいです。

さて、私は高校のころから歌を歌い始め「ぺんぺん草」という夫婦のユニットでオリジナルのフォークソングを歌っています。地元をはじめ、毎年倉吉で開催される平和コンサートにも参加し、今年は三月六日に「ウクライナに平和を。ピースコンサート」を米子市公会堂の前庭で開催しました。最近「永江団地」という歌を作りました。米子市の永江地区の歌で、住民の方が苦勞されながらまちづくりをされている姿に感動し創作しました。「一年を取ることが悪いなら、この国に明日はない」と歌います。高齢者が増えることで若者の負担が増え苦しんでいるように言われますが、高齢の世代の人たちがこの国を支えたからこそ今があり、当時の政府が勝手にその世代が生み出した原資を使ってしまったから、負担の在り方などという間違った宣伝をするのだと思います。防衛をするのだから増やしても、国民の暮らしは豊かになりません。軍隊が国民を守った歴史はありませぬ。様々な不条理をぶつ飛ばすため、私たちは歌い続けようと思います。

の人に知っていただきたいと思えます。多くの方に生協の仲間になってほしいです。

さて、私は高校のころから歌を歌い始め「ぺんぺん草」という夫婦のユニットでオリジナルのフォークソングを歌っています。地元をはじめ、毎年倉吉で開催される平和コンサートにも参加し、今年は三月六日に「ウクライナに平和を。ピースコンサート」を米子市公会堂の前庭で開催しました。最近「永江団地」という歌を作りました。米子市の永江地区の歌で、住民の方が苦勞されながらまちづくりをされている姿に感動し創作しました。「一年を取ることが悪いなら、この国に明日はない」と歌います。高齢者が増えることで若者の負担が増え苦しんでいるように言われますが、高齢の世代の人たちがこの国を支えたからこそ今があり、当時の政府が勝手にその世代が生み出した原資を使ってしまったから、負担の在り方などという間違った宣伝をするのだと思います。防衛をするのだから増やしても、国民の暮らしは豊かになりません。軍隊が国民を守った歴史はありませぬ。様々な不条理をぶつ飛ばすため、私たちは歌い続けようと思います。

の人に知っていただきたいと思えます。多くの方に生協の仲間になってほしいです。

さて、私は高校のころから歌を歌い始め「ぺんぺん草」という夫婦のユニットでオリジナルのフォークソングを歌っています。地元をはじめ、毎年倉吉で開催される平和コンサートにも参加し、今年は三月六日に「ウクライナに平和を。ピースコンサート」を米子市公会堂の前庭で開催しました。最近「永江団地」という歌を作りました。米子市の永江地区の歌で、住民の方が苦勞されながらまちづくりをされている姿に感動し創作しました。「一年を取ることが悪いなら、この国に明日はない」と歌います。高齢者が増えることで若者の負担が増え苦しんでいるように言われますが、高齢の世代の人たちがこの国を支えたからこそ今があり、当時の政府が勝手にその世代が生み出した原資を使ってしまったから、負担の在り方などという間違った宣伝をするのだと思います。防衛をするのだから増やしても、国民の暮らしは豊かになりません。軍隊が国民を守った歴史はありませぬ。様々な不条理をぶつ飛ばすため、私たちは歌い続けようと思います。

期待を込めて医療生協へ 歌のエンルを

大山町 大森 隆

2022 写真で見る活動のまとめ

何よりも 平和を求めて



米子市の企業ではウクライナ国旗の看板が掲げられています。

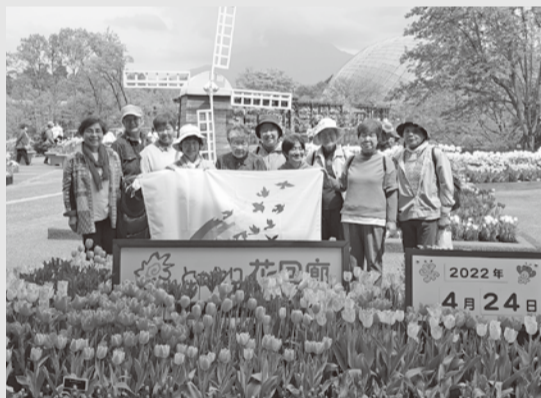


6月の総代会後、公会堂前交差点で総代・理事・職員30人が並んで戦争反対などを訴えました。



ロシアのウクライナ侵攻に始まり、改憲や軍事費倍増、敵基地攻撃能力の増強がいわれ、戦争前夜のような今こそ平和の声を！

新型コロナウイルスの感染予防対策をしっかりしながら班会や学習などを展開しました。診療現場でもフレイル予防を意識した広報やチェックなどに取り組んでいます。ロシアによるウクライナ侵攻に対しても「いのちを守れ」の声をあげました。



お出かけ班会やレクリエーションは、気晴らしとフレイル予防を兼ねておすすめ（左から、りんご狩り、花回廊、美保関灯台）。

フレイル予防は体力づくりも 心の健康づくりも「楽しく」が大事です。

班会交流会（下）ではスクワットやスクエアステップ、リバイバルダンスなど班会でできることを紹介しました。気軽に相談ください。



はなみずき班の新年会のような。班長さんが年女のお二人に「寄せ書き」を授与されました。



サロンみさき班は、町内の独居の女性で構成する「おしゃべり」班会です。コロナ禍でもできる、広いお庭でお花見班会。

レッツトライ 健康体操

COOP 訪問リハビリテーションコース 所長 稲田修敏

皆様こんにちは。桃の節句も過ぎ、一雨ごとに暖かさが増す気持ちの良い季節。ん、すっかり春めいてまいりました。皆様は今年の冬どのように過ごされましたか？ 冬になると天候が不安定で外出機会が減ってぼろ減っちゃいますよね。そして、身体も心も寒さで縮み上がることが多くなります。冬は心身の不調が起りやすい季節でもあります。

ここで、心身の不調（身体各所の痛みや精神疾患のうつなど）に対して改善を図ることができる、と示唆されている研究があるのでご紹介いたします。研究内容としては、「息が少し上がる程度の二〇分以上の連続運動（歩行や自転車）を週に二回から三回継続実施する」として、「腰痛などに対する除痛効果」が得られる、と報告があるんです。

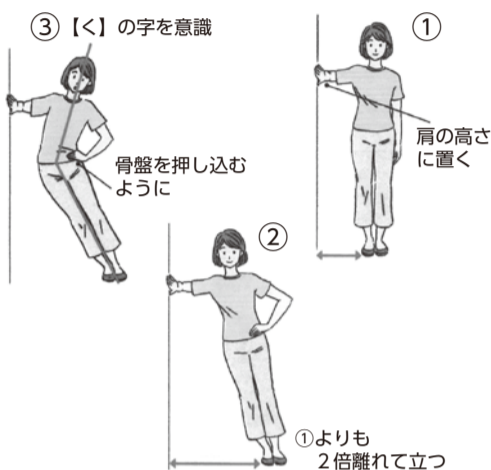
なお、このような連続運動は精神疾患のうつへの予防・改善にも効果があるという研究では報告されています。こうした研究をまとめてみると、「連続運動はまるで心身の不調に対する万能薬」みたいですね。

さあ、ここで大事なポイントを振り返りますよ。心身の不調に対して万能薬ともいえる【連続運動】は【継続することが大事】なんです。継続実施することにより身体各所の痛みの改善やうつへの予防・改善が期待できるんですよ。

春になって天候が良い日も増えてきます。最高の運動日和。しかし、いきなり気合を入れて頑張り過ぎては駄目ですよ。まずは、軽めの運動から始め「ぼちぼちと頑張る」。そして、「継続」を習慣化させてください。

今回は前回の続き「これだけ体操3」を紹介しようかと思えます。この体操は「腰痛予防、改善」の効果が期待できます。こ

の体操ですが、私が所属するCOOP訪問リハビリテーションコースやおたか診療所のメンバーで業務終了前に取り組んでいるんですよ。おススメですので、ぜひ、お試しください。



①手の平から肘までを肩の高さで壁についてみてください。
②①の立っている位置から、二倍程度離れて立ちます。
③息を吐きながら、腰を壁に近づけるように「く」の字にゆっくりと体を曲げて、五秒この姿勢を保ちます。
頻度としては①②③を三〜五回、一日二〜三セット行ってください。
これだけなんです。まさに「これだけ体操」!!
長時間の作業（仕事や家事、趣味などで座り続けたり、立ち続けたり、歩いたりして、腰に負担がかかった時に行ってみてください。屋外でもどこでも簡単にできますよ。



心療科の窓 第103回

対人関係障害各論Ⅳ（まとめ） 対人関係の心理学第19回

歪んだ人間関係④-D 腐れ縁にならぬ人間関係



米子診療所 心療内科 岸本 朗
米子診療所 カウンセラー 後藤 百合枝

③ A.. 相互依存を生む原因の1 支配

支配とは、相手の気持ちを考えず、暴力や強い叱責・無視などの力で相手を、屈服させ自分に従わせる人間行動の一つです（第九六回心の窓）。支配とは一般に強い力で相手を攻撃・強制することだと考えられています。が、腐れ縁となる男女関係で一番多いのは、初めは発端者が相手にもたれ掛かっているがその内に居座ってだんだん支配的になるパターンです。それに対して支配される方もたれ掛かられる方は、過剰適応して懸命に尽くします。勿論もたれ掛かりも暴力的支配のどちらも、低水準の人間関係です。腐れ縁はアルコール依存症者とその家族によくみられる関係嗜好癖です。

ところで元ソビエト連邦大統領のゴルバチョフ氏はロシアを仕切るには、民主主義が相応しいと考えていたとされますが、現ロシア国の指導者プーチン大統領は、民主主義とその社会体制を執るNATO（北大西洋条約機構）が怖くてならないようです。それはウクライナ侵略前後の十余年間に、その国の大統領が民主主義を志向する（ウクライナではない）二国に派兵しかけた実績があることからも分

③ B.. 依存を生む原因の2 過剰適応

一方、逆に（自分が弱いために相手にすり寄り）尽くし過ぎるという、いわゆる縋り付きも人の生きる姿として望ましいものではないです。縋り付き・過剰適応も相手を自分に従わせようとする依存的人間関係です（第九六回心の窓）。過剰適応を用いた人間関係でも、相互

かります。プーチン氏の行動はウクライナに攻め込んで支配下に置き・服従（支配型依存）させようとする行動です。だが例え支配下に置いたとしても、ウクライナ国民にはロシアと協調する気持ちが生まれる訳はありません。支配型依存とは心の離れた人間（または国と国）の関係です。もし支配によって国と国の関係が生まれたとしても、それは腐れ縁というべきものです。ウクライナ国民は自分達の尊厳・独立のために戦っているのです。他者尊厳・自己らしく独立して生きるとは自己同一性に通じる心理で、人と人であるうが国と国の関係であろうが、同じ様な関係がみられます。国と国の関係も最終的には、指導者の対人関係の取り方に左右されるからです。

④ 腐れ縁にならない人間/国際関係の基礎: 相手の個性/文明の尊重

腐れ縁とは付き合っている二人共依存性が強く、しつかりした人生観と自尊心（自己同一性）を持つていない男女同士の出会いで生まれます。繰り返しになりますが自己同一性とは、自分が人として尊重され、独自に生きる意志をもつことに通じる概念です。民主主義国家に住む全

ての人々には、こうした絶対的平等・人としての尊厳が与えられているのです。相手に支配されたり、遠慮し過ぎる関係があるとき、独自の個性は無視され、人／固有の文化は育ちません。令和四年九月号（二〇二二年九月一日発行医療生協便り二〇八号。心療科の窓、一〇〇回）にも書いたように、依存しあう二人は腐れ縁に陥っていく可能性が高いのに対して、相手から学び協力し合う人間関係では腐れ縁になつていくケースは

ありません。その訳は、相手を知り／学ぶ姿勢をとる二人の間には、支配と過剰適応は存在しえず、協力的な関係だけが残り、相手を批判し続ける／支配する人物と相手の間には、相手への侮蔑と繰り返す批判・支配されたい側に不信感が残るためと考えられます。相手から学ぶ姿勢をとる場合と繰り返す批判・支配される場合の関係性構築の差は大違いです。人の付き合い方にも、物理学の慣性の法則様の現象が生まれ、知らぬうちにまるで人の自由意思を操つていくようです。人間関係の慣性とは人間関係で本人の癖に相当します。関係嗜好とは、人の持ついろいろな癖を研究する学術で、腐れ縁とは人が人と交流する場合同様にいい人間関係で、疑似共依存という人間関係です。

⑤ 腐れ縁にならない人間/国際関係の三項目
互いに相手を尊重しあう関係を作るのに必要な原則とは、
① 自分を大事にしなから② 相手を力で抑えつけない（相手を支配・批判し過ぎない）、③ 相手に尽くし過ぎない（過剰適応をしない）ことに注意して付き合い合うことで、そのためには二人の人生に何かの変化が起きた時には関係を直視し、話し合いをすることが必要となります。この姿勢が、ひいては二人の関係性を正していくのです。こうした① 相手から学ぶ姿勢を持ち、② 強く支配・批判し過ぎず、③ 相手に尽くし過ぎない二人の関係が、腐れ縁にならない付き合い方です。前向き質問とは、①のやり方を守って行う話し合いです。

第75期通常総代会開催のご案内

開催日 2023年6月25（日）
 開催時間 10：00～13：00（予定）
 会場 米子コンベンションセンター 第7会議室

選挙公示

米子医療生協定款第50条に基づいて第75期通常総代会を開催しますのでお知らせします。

役員選挙公示

役員任期満了に伴って、米子医療生活協同組合役員選挙規約第8条に基づいて公示するものです。

①定数 理事13人以上18人以内
 監事 2人

②立候補の受付

立候補する組合員は、所定の「役員立候補届」を米子医療生協本部または、各診療所から役員選挙管理委員会事務局（本部内）へ提出してください。「役員立候補届」用紙は米子医療生協本部及び各診療所に備えてあります。立候補届が役員選挙管理委員会に届いた時点で受付が完了します。

③立候補の締め切り

立候補の締め切りは、2023年5月13日（土）正午です。

④被選挙権

被選挙権（役員に立候補できる人）は、公示日である2023年3月1日現在、米子医療生協の組合員台帳に登録されているすべての組合員の内、(1)未成年者(2)被成年後見人(3)破産者で復権をしていない人を除く人にあります。

⑤理事の役割

理事は、米子医療生協の組合員の代表として、総代会で決定された事業運営と組合員活動の計画に責任を持って、民主的な医療機関らしく、地域で医療生協を広め、楽しい組合員活動を旺盛に推進するために、組合員と職員の先頭に立って行動します。

⑥役員任期

任期は、2025年開催の通常総代会までの約2年間となります。

2023年3月1日
 米子医療生活協同組合
 役員選挙管理委員会

総代選挙公示

第75期通常総代会開催に伴って、米子医療生活協同組合総代選挙規約第3条に基づいて総代選挙の公示を行います。

①定数 111人（選挙区定数は別掲）

②立候補の受付

立候補する組合員は、所定の「総代立候補届」を米子医療生協本部または、各診療所から総代選挙管理委員会事務局（本部内）へ提出してください。「総代立候補届」用紙は米子医療生協本部及び各診療所に備えてあります。立候補届が総代選挙管理委員会に届いた時点で受付が完了します。

③立候補の締め切り

立候補の締め切りは、2023年5月13日（土）正午です。

④被選挙権

被選挙権（役員に立候補できる人）は、公示日である2023年3月1日現在、米子医療生協の組合員台帳に登録されているすべての組合員にあります。

⑤総代の役割

総代は、米子医療生協の組合員の代表として、生協の最高議決機関である総代会に出席します。そして提案されている議案についての討議と議決に参加します。

また、日常的に組合員の代表としてさまざまな活動に積極的に参加し、生協の民主的運営に参画します。

⑥総代任期

任期は、2024年開催の通常総代会までの約1年間となります。

2023年3月1日
 米子医療生活協同組合
 総代選挙管理委員会

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 第75期通常総代会選挙区と総代定数 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

地 区	組合員数	総代定数	地 区	組合員数	総代定数	地 区	組合員数	総代定数
湊山中学校区	252	5	尚徳中学校区	212	4	境港市	495	8
東山中学校区	537	11	箕蚊屋中学校区	1,019	19	西伯郡（日吉津村除く）	434	7
後藤ヶ丘中学校区	371	7	〃内 日吉津村	91	1	日野郡	47	3
加茂中学校区	266	5	淀江中学校区	197	4	その他区域外 職員	852	3
福生中学校区	193	4	弓ヶ浜中学校区	1,078	18			
福米中学校区	346	6	美保中学校区	307	6	合計	6,606	111

※組合員数は2023年1月1日現在

第1回 食料無料市 in 米子診療所 を開催しました



- 日 時：2022年12月24日(土) 14:00～16:00
- 会 場：米子医療生協 米子診療所
- 主 催：米子診療所 共催：米子医療生協、同社保・平和委員会
- 協 力：鳥取民医連医学生委員会



3年たっても収束が見えない新型コロナ感染症の影響もあって、仕事を失った人、減った人、屋内に閉じこもらざるを得なくてフレイルが進んだ人などの「困った」に微力でもできることがないかと相談して企画しました。

医療生協の組合員・職員はもちろん、チラシを見た地域の方々が、物資を提供してくださいました。お米182kg、食品（乾麺、缶詰、インスタント食品、その他）とカンパなどを小分けして100人分の支援セットを準備しました。



米子診療所のエリア1,300世帯にチラシを配布しました。啓成公民館へも案内し、テントもお借りしました。

当日はあいにくのクリスマス寒波で荒天でしたが予定時間の前から多くの方が来場され、2時間で約40人が来場、約10人へ配



達しました。困りごと相談にものりました。理事・職員20人がスタッフとして運営に、準備に奔走しました。ゆっくり時間を取って生活や、医療・介護などの相談にのれなかったことが残念でした。

今後も定期的開催するのを感じてい

ます。物資提供も必要ですし、なにより地域のみなさんが安心して健康にくらせるために、医療生協ができることを計画していきますので、意見や要望をお寄せください。



世界的な状況では、三年前からの「コロナ禍」と「ロシアによるウクライナ侵攻」の二つの出来事が象徴的に表すように「疫病と戦争」の時代に逆行したかのよう

まるで戦前に
逆行したかのよう



大山口列車空襲事件は死者44人、負傷者31人の山陰最大の戦争被害です。

「平和のための戦争展鳥取県西部実行委員会」が誕生したのは二七年前の一九九六年でした。「再び戦争が起こらないようにしたい」「戦争体験を引き継ぎ、戦争の実相を子どもたちに伝え、平和な世界の実現をめざそう」という主旨に賛同する団体と個人が参加しています。私たちは戦争展とおして、戦争の悲惨さを体験者の話や紙芝居、映画、講演などできる限りの媒体を駆使して紹介したり、この鳥取県西部の戦争の傷跡（戦跡）めぐりや平和ツアーなど地道な活動をすすめてきました。

戦争体験を引き継いで
二七年

防衛費を増やすのではなく、
社会保障の充実のために国の財政を使おう



戦争体験を聞いて記録に残すことを大きな役割として取り組んでいます。実際に経験したことはどんな理屈よりも真実です。次代に引き継ぐのは私たちの責務です。

です。日本がまるでロシアやアジアのいくつかの国々から突然攻撃を受けるのではないだろうかという根拠のない不安を煽られているように感じるのは私だけでしょうか。二〇一四年に「防衛装備三原則」を閣議決定、翌年には安全保障法が成立、違憲とされている集団的自衛権も認めました。そして今年三月に防衛装備品三原則の一部改訂として防弾チョッキや防毒マスクなどをウクライナへ移転（譲渡）を認めました。さらに、防衛費をGDP（国民総生産）の二%まで増やすとし、その財源のために増税すると言われています。国の財政は、人を殺す武器に使うのではなく、人を生かす社会保障の充実こそ使うべきです。いのちと健康を守る医療生協は平和であることを願います。平和のための戦争展実行委員会 事務局長 福嶋晴彦

第56回鳥取県消費者大会のご案内

日時：3月25日（土）10時～12時
 会場：とりぎん文化会館 第一会議室
 基調講演：「～認知症を地域やつながりの中で考える～」
 講師：吉野 立（よしの りゅう）氏
 認知症の人と家族の会 鳥取支部代表
 参加費：無料
 主催：第56回鳥取県消費者大会実行委員会
 連絡先：鳥取県生協連 ☎0858-85-0036
 米子医療生協 ☎0859-35-5123

組合員の声

西伯郡 石原浩明さん
 ○いつも「心療科の窓」を楽しみにしています。
 ○十一月号の編集後記の話ですが、我が家の男は座っておしっこをします。掃除を考えると絶対！です。
 伯耆町 森下克彦さん
 ○フレイル予防の紹介記事と「医療生協らしい地域包括ケア」の記事を楽しみにしています。
 ○リレートークはみなさんの意見を聞くことができ参考になります。

理事会だより

第六回理事会 二月三日
 第七回理事会 一月七日

四月～十一月累計の決算は、事業収益は三億二六七五万円で予算比八八・八％、前年比九八・一％、経常損益では三五七万円の赤字でした。

・この間の経営改善の取り組みで、各事業所ともに奮闘を重ねて成果を挙げています。デイサービスたんぼでは定数いっぱいまで利用が続く日が連続し、本部の車両を送迎用に貸し出すほどです。居宅介護支援事業所では担当する件数を増やし、単独で黒字になりました。在宅の需要は引き続き順調に推移しており、訪問看護、訪問リハビリテーションも訪問予定が隙間なく埋まっている状態です。引き続き鳥取県民医連からの指

大高おちらと川柳会 二二月作品

丁度よい待合時間に句をひねる
 いまさらと思うが顔に美白ジェル
 散歩道雲に見つけた亡母の顔
 吾が人生楽と無理せず灯を消さず
 八十路になり残る人生夢描く
 お正月朝日おがんで無事祈る
 マスク無し笑える年を迎えたい
 テレビ見て晩酌をする楽隠居
 楽するな動け歩けとこだま聞く
 楽しみは食べるか飲むかカラオケだ
 巡り合い良かった夫婦日向ぼこ
 笑って下さい いろんな句集より
 長生きの秘訣聞かよ同じ年
 フィットネス身体跳ねずに肉跳ねる
 悩んでも悩まなくても朝は来る

高嶋なずな
 仲原 誠子
 川本美津子
 山口 栄子
 花田美和子
 野口 世子
 番原 晶子
 原 亨
 黒田紀美江
 齊藤 将
 高田 振作

導を継続的に受けており、各部門・各現場の職員も工夫しながら利用増と組織課題、経費削減などに懸命に取り組んでいます。
 ・生協強化月間（九月～二月）が終了し、まとめと3月までの課題を理事会で確認しました。四月からの加入は一七一人で組合員数は六六二一人、出資金は一〇〇万円増えて、残高は一億七四七四万円の生協になりました。
 ・コロナ禍に感染予防をしっかりと施したうえで
 ・一定期間利用のない組合員へ「みなし自由脱退」の公告をするために今回の対象者一五〇人の名簿を確認しました。
 ・六月二五日開催の通常総代会で役員選挙と総代選挙を実施するにあたっての必要な事項を確認しました。

卵のせもやし

食卓の知恵袋

伯耆町 森下町子さん

- ①モヤシを洗って水けを切っておく。卵は割りほぐして、紅ショウガとまぜておく。
- ②フライパンに油小さじ1を入れ、モヤシを炒め、塩小さじ1/5、コショウを少々ふり、皿にとる。
- ③フライパンをペーパーでふき、熱して油小さじ2を入れ、①の卵と紅ショウガを一度に入れて大きくかきまぜ、半熟になったら返して両面をこんがり焼き、②の上に乗せる。
- ④中濃ソース、好みでマヨネーズや青のり、削り節をかけてできあがり。
 （1人分 214kcal、塩分1.4g）



クイズコーナー

ひな祭りのルーツは、中国から伝わった「上巳節」で、あるもので作った人形で体を撫で、ケガレを川へ流す「流し雛」として広がっていききました。その後、時代とともにある物で作った人形は、川に流されるものから家に飾るものに変化していき「雛あそび」と結びついて、今の「ひな祭り」になったと言われています。

①紙
 ②木
 ③藁

答え ○番

官製はがきまたは診療所の応募用紙でご応募ください。

・クイズの答え
 ・記事の中で良かったもの
 ・ご意見・ご感想
 ・住所・氏名・年齢
 ・電話番号

〆切 四月十五日

鳥取市用瀬の「流し雛」の風習は日本のひな祭りの原点なのかもしれませんね。またひとつ、鳥取県のお国自慢が増えました。さてこの「上巳節」で人形を作った材料は一体なんでしょう。

正解者の中から抽選で五名様に図書カード（五〇〇円）を差し上げます

編集後記

我が家では、つい先日まで風呂を薪で焚いていた。ポイラーも利用していたが風呂の準備を家族が行えない時は炊事をしながら風呂を焚くこともあった。薪に火をつけることが下手な私は何度か火が消え風呂が沸くまでとても時間がかかる。全て終わった頃には家族が帰宅すると腹が立つこともあったが、昔の人は風呂どころか炊事も薪で大変だったから良い時代に生まれて良かったと思うようにしていた。風呂焚き釜が古くなりポイラーも壊れたため電気温水器に代わり焚いた湯に入らなくなると、火傷しそうな熱々の湯に入れなくなったことが少し寂しく思う。現在二〇代の子どもが小学生の頃は「お母さん、理科の実験でマッチを使ったけどマッチの使い方が分からない人が多いみたい。うちは風呂焚きがあるからマッチの使い方は知っていたよ」と子どもの役に立っていたと思う。冬は釜で焼き芋を作り、お爺さんは銀杏をお茶の缶に入れて炒り酒のつまみにしていた。子どもの頃は五右衛門風呂で底板を洗めて入ったことも懐かしく思い出す。



（レオ）